

財団法人ソニー音楽芸術振興会

## 平成 23 年度 事業報告書

(2011 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日)

### I. 方針

当財団の平成 23 年度事業は、過去 26 年間の実績を基に、より積極的な活動を多角的に展開することによって一層、社会的評価を高めるべく努力しました。

## II. 事業

### 1. 国際的フェスティバル、コンクールなどの開催及び協力

(1) 「第10回 国際オーボエコンクール」は2012年度に開催します。

### 2. 音楽、オペラ、舞踊等の創造開発及び協力

(1) 子どもたちの感性を高めるプロジェクト

#### 【1】子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ～vol. 8

【公演事業】

2004年より始まったSony Music Foundation スペシャル・コンサート・シリーズの8年目となる公演です。これまでにニューヨーク・フィル、ベルギー王立歌劇場（モネ劇場）、パリ・シャトレ座、イ・ムジチ合奏団、ウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団、ファジル・サイ、フランス国立リヨン歌劇場管弦楽団、ニコラウス・アーノンクール&ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス、シモン・ボリバル・ブラス・クインテットなど、世界に名だたる演奏団体・演奏家たちによる公演を開催してきました。

今年度は、当財団としては初めて日本の伝統音楽を取り上げ、佐渡を本拠に日本だけでなく世界で活躍する太鼓芸能集団「鼓童」を Concert for KIDS とともに取り上げ、大好評を博しました。

#### 【日程及び会場】

2011年12月14日（水）午後5時開演 青山劇場

鼓童一生命（いのち）のリズム

#### 【2】「Concert for KIDS～0才からのクラシック®～」

「Concert for KIDS～3才からのクラシック®～」の開催

【公演事業】

「生まれた赤ちゃんにも生のクラシックを聴かせたい」、「ぜひ生まれた子供と一緒に聴けるコンサートに行きたい」というお客さまの声から1998年に誕生した、未就学児とその家族を対象としたクラシック・コンサートです。

出演者はピアノ、ヴァイオリン、トロンボーン、マリンバ、弦楽カルテット、ミニ・オーケストラ、オペラ歌手や童謡歌手など多岐に渡り、また渡辺満里奈による絵本の読み聞かせとクラシック音楽をコラボレーションするなど、地域やホールに合わせ、さまざまな内容構成で開催しました。なお3年連続開催となる予定だった多賀城公演は、震災で中止となりましたが、東日本大震災復興支援プロジェクトとして同日に、今までのお礼と復興へのエールを込めてホテル宴会場にて無料で行いました。

【日程及び会場】2011年～2012年

4月29日(金・祝)	[東京都]	ホテルニューオータニ
5月21日(土)	[東京都]	サントリーホール ブルーローズ(2公演)
5月29日(日)	[富山県]	黒部市国際文化センター
7月3日(日)	[京都府]	舞鶴市民会館
7月6日(水)	[東京都]	旧東京音楽学校奏楽堂
7月23日(土)	[青森県]	青森市文化会館 大ホール
8月7日(日)	[東京都]	東京文化会館 小ホール
8月21日(日)	[福岡県]	北九州市立 響ホール(2公演)
8月27日(土)	[宮城県]	ホテルキャッスルプラザ多賀城(無料)
9月3日(土)	[神奈川県]	青葉台 フィリアホール
10月9日(日)	[北海道]	たかすメロディーホール
10月10日(月・祝)	[北海道]	北見芸術文化ホール きた・アート21
10月29日(土)	[東京都]	なかのZERO 大ホール
12月11日(日)	[埼玉県]	和光市民文化センター
12月14日(水)	[東京都]	青山劇場(「0才からの鼓童」)
12月18日(日)	[千葉県]	印西市文化ホール
1月14日(土)	[東京都]	東京ミッドタウン(2公演)
2月4日(土)	[滋賀県]	栗東芸術文化会館さきら
3月10日(土)	[茨城県]	ノバホール
3月25日(日)	[埼玉県]	狭山市市民会館
3月25日(日)	[東京都]	HAKUJU HALL
※4月9日(土)	[埼玉県]	所沢市民文化センターMUSE(2公演)
8月27日(土)	[宮城県]	多賀城市民会館

は、震災の影響により、中止。

(以上、全24公演)

### 【3】「0才まえのコンサート®—ママのおなかは特等席—」の開催

【公演事業】

“人間の知能・情操は生まれるまえから育まれ得る”と言う前提のもとに、生の音楽演奏の場で、妊娠している母親が音楽体験することにより、深い感動と喜びがお腹のなかの赤ちゃんにも共感できるのではないか、という発想から企画されたユニークなコンサートです。1985年にスタート、現在までに150回以上、全国30カ所以上で開催しています。

出演者は、第9回(2009年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞者のチェリスト、長谷川陽子氏ほか、実力派の演奏家と楽曲で企画、また、メディカル・アドバイザー(前日本医科大学産婦人科教授)の越野立夫氏による、妊娠や出産にまつわる講話のコーナーも好評です。

2011年3月11日の東日本大震災を受け、今年度に予定していた3公演は、将来を担う新しい生命を社会全体で守ろうという気持ちを分かち合うために、被災された妊産婦さんと赤ちゃんへ支援金を送る「“0才まえ”のためのチャリティ・コンサート」として開催しました。

公演入場料の一部と当日の募金箱への寄付金は、国際協力NGOジョイセフ(JOICFP)を通じて、被災された妊産婦さんと赤ちゃんを支援する活動に充てられます。当財団よりジョイセフへの寄付金額は、当財団ホームページにて公表しています。

#### 【日程及び会場】2011年～2012年

6月19日(日) [東京都] HAKUJU HALL

9月3日(土) [神奈川県] 青葉台 フィリアホール

3月25日(日) [東京都] HAKUJU HALL 全3公演

### 【4】Dream Seats プロジェクト

【公演事業】

Dream Seats は、NHK 交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団から年間10回の定期公演を各10席、小学生から高校生までの青少年とその保護者へ安価に販売し、子ども向けに作られた公演ではなく、大人と一緒に通常の演奏会を楽しんでもらうために提供している企画です。オーケストラ公演に加えて、器楽やオペラ公演などもその都度、条件に合った公演を案内しています。また、演奏会に出かける日までのモチベーションを高め、興味を持続させるため、Dream Seats メンバーズには「子ども音楽新聞」を定期的に発行し、音楽や演奏家、作曲家についての豆知識を案内しています。

今年度は通常公演は40公演、特別公演は、1公演が震災の影響でコンサート自

体が中止になり、結果的に4公演を実施しました。また「子ども音楽新聞」はチャリティ・コンサート、「第九」・鼓童をテーマに、2回発行しました。

## (2) “Great Artist Series”の開催 【公演事業】

当シリーズは世界的に実力第一級のアーティストによる、商業ベースに左右されることのない、貴重な公演を提供しようとするシリーズです。

元ベルリン・フィル首席オーボエ奏者で指揮者のハンスイェルク・シェレンベルガーは1985年(第1回)から国際オーボエコンクールの審査委員を、1994年以降は審査委員長を務めるなど、日本とは長年の深い結びつきがあり、大震災に心を痛めた彼の提案(無報酬で演奏しチャリティに)に国際的に活躍するピアニストの小菅優が賛同し、東日本大震災復興支援プロジェクトとして一夜限りの初共演のチャリティ・デュオ・リサイタルが実現しました。

同じく「国際オーボエコンクール」の審査委員を1994年から務めるフランスのオーボエの巨匠モーリス・ブルグのリサイタルをトッパンホールの主催で行いました。

また2006年から同様に審査委員を務め新日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者の古部賢一のリサイタルを東京・春・音楽祭実行委員会と共同開催しました。

### 【日程及び会場】

2011年10月25日(火) ヤマハホール  
シェレンベルガー×小菅 優 チャリティ・デュオ・リサイタル  
2012年1月18日(水) トッパンホール  
モーリス・ブルグ オーボエ・リサイタル  
2012年3月29日(木) 東京文化会館 小ホール  
オーボエ奏者・古部賢一の現在(いま)を聴く

## 3. 芸術家の研鑽に対する助成

### (1) 第10回 齋藤秀雄メモリアル基金賞 【特別事業】

2002年度(平成14年度)に創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」はチェリスト・指揮者・教育者として高名な故・齋藤秀雄(1902-1974)氏に因むものです。

2000年3月17日に齋藤秀雄氏未亡人・齋藤秀子氏が90歳で逝去され、氏の遺言公正証書第参条に「財団法人ソニー音楽芸術振興会は、遺贈された財産で振興会の中に『齋藤秀雄メモリアル基金（仮称）』を設け、この基金により若手チェリスト、指揮者の発掘、育成を目的とした顕彰制度を実施して下さい。」と記載がありました。

これは、その十数年前、同家の資産運用の相談を受けた当財団前理事長・故大賀典雄が同家の資産を買取った経緯があり、そのことに因ると思われます。齋藤秀子氏の遺言執行者である中央三井信託銀行から当財団に、306,483,968円の遺贈金が寄せられました。

当財団理事会、評議員会で審議の上、齋藤秀子氏の生前の希望により、故大賀前理事長が小澤征爾氏（指揮者）、堤剛氏（チェリスト）とも協議した結果、この遺贈金は「齋藤秀雄メモリアル基金」として運用することになりました。この基金の利息収入により2002年度（平成14年度）から毎年度「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を授与することが決定しました。2011年度に一部規則改定し、広く業界から候補者に関するご意見を伺い、新たに任期制選考委員3名に加わっていただき、選考を行いました。4月23日に選考委員長である大賀典雄前理事長が永眠したため選考委員長が不在となりましたが後任は置かず、選考委員全員で選考の上、受賞者を選定し、理事会において決定することとなりました。

今年度は、指揮部門は高関健氏、チェロ部門は鈴木秀美氏が受賞し、11月2日に贈賞式を行いました。

当賞の内容は以下の通りです。

#### 1. 名称

「齋藤秀雄メモリアル基金賞」

#### 2. 選考対象

- ・ 音楽芸術文化の発展に貢献し、将来一層の活躍が期待される、若手チェリスト、指揮者。
- ・ チェリストと指揮者を各々1年に1人顕彰することを原則とする。但し、適切な該当者がいない場合は顕彰しない。

#### 3. 選考方法

音楽関係者からの意見等を参考に、選考委員会で、選考委員が候補者を選出し、全員で選考の上、受賞者を選定し、理事会において決定する。  
選考委員会は、顕彰年の上半期に開催することを原則とする。

#### 4. 選考委員の選定

(永久選考委員)

永久選考委員：小澤 征爾 氏 (指揮者)  
堤 剛 氏 (チェリスト)

(任期制選考委員)

上記永久選考委員以外に任期制の選考委員を3名置く。任期制選考委員は理事会に於いて選任し、任期は3年とする。任期制選考委員に欠員が生じた場合には、理事会に於いて後任を定める。

任期制選考委員：諸石 幸生 氏 (音楽評論家)  
寺西 基之 氏 (音楽評論家)  
池田 卓夫 氏 (日本経済新聞文化部編集委員) \*

任期は、平成23年4月1日から平成26年3月31日までとする。

\*平成23年10月1日付で辞任。

#### 5. 賞

- ・楯
- ・賞金 当該年毎に1人500万円 (総額1,000万円)

#### 6. 受賞者発表時期、方法

顕彰時期を考慮して、当該年毎に適切な発表時期を定める。受賞者はマスコミに公表し、当財団ホームページでも公表する。

#### 7. 顕彰時期

当該年毎に適切な時期を定める。

#### 8. 主 催：財団法人ソニー音楽芸術振興会 (Sony Music Foundation)

特別協力：公益財団法人サイトウ・キネン財団

サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会

#### (2) 「齋藤秀雄メモリアル基金賞」受賞者に対する支援 【公演事業】

2002年より創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」では毎年、1名ずつの若手チェリストと指揮者を顕彰しています。この賞の更なる意義を深めるために、

この賞を受賞された演奏家達に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業です。

**【日程及び会場】**

2011年4月7日（木） 東京文化会館 小ホール

・第4回(2004年度)チェロ部門受賞者 工藤すみれ(ニューヨーク・フィル在籍)  
久々の日本でのリサイタルを東京・春・音楽祭実行委員会と  
共催

2011年4月28日（木） 東京オペラシティ コンサートホール

・第8回(2008年度)チェロ部門受賞者 遠藤真理  
東京シティ・フィル定期公演のソリスト出演を支援

(3) 「国際オーボエコンクール」奨励賞受賞者及び日本人入賞者に対する支援  
**【公演事業】**

1985年より3年毎に開催される「国際オーボエコンクール」はこれまで国内外の多くの若手オーボエ奏者にコンクールという形で場を提供してきました。本選に出場した者の中で日本国籍を持つ出場者に与えられる「奨励賞」、その受賞者と本選出場を果たした日本人演奏家に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業です。今年度は実施しませんでした。

**4. 音楽、オペラ、舞踊等に関する講習会等の開催**

(1) セミナーの開催

**【一般事業】**

世界的にも著名な音楽家・教育者を招いて、セミナーを開催します。  
若手育成のための音楽教育プログラムであるとともに、日本の教育者たちにも学べる機会を与えることを目的とします。

今年度は、東京文化発信プロジェクト Music Weeks in TOKYO 2011 実行委員会との共催でモーリス・ブルグの公開マスタークラスと、特別レッスンを開催しました。

**【日程及び会場】**

2012年1月14日（土）

モーリス・ブルグ 公開マスタークラス トッパンホール



2012年1月20日(金)

モーリス・ブルグ 特別レッスン 日本ダブルリード サロン

## 5. その他、目的を達成するために必要な事業

### (1) 「MIKIMOTO 日本赤十字社 献血チャリティー・コンサート」の開催

【公演事業】

毎年2回開催している本コンサート・シリーズは、1990年よりスタートし、20年を超えて継続開催しています。コンサートによって得た収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血のための血液を運搬する血液運搬車の購入・整備資金へと充てられます。いつでも、どこでも、誰にでも必要なだけの血液が滞り無く届けられるよう、日々の運搬車の整備には細心の注意が払われていますが、現時点では充分な数の運搬車が確保出来ているとはいえません。本コンサートでは、寄付活動を通じて、一般の方が、より献血に対する意識を高めるための広報活動の一端も担っているものです。今年度は名古屋と東京にて開催しました。

#### 【日程及び会場】

##### 【第44回】名古屋公演

マレイ・ペライア・ピアノ・リサイタル

2011年11月3日(木・祝) 午後3時開演 (午後2時15分開場)

会場：三井住友海上しらかわホール

主催：Sony Music Foundation/三井住友海上しらかわホール

後援：厚生労働省/日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/

御木本製薬株式会社】/三井住友海上/三井住友海上きらめき生命

##### 【第45回】東京公演

ニューイヤール・コンサート

2012年1月12日(木) 午後7時開演 (午後6時30分開場)

会場：サントリーホール

ソリスト：田村響(ピアノ)、モーリス・ブルグ(オーボエ)

演奏：東京都交響楽団

指揮：下野竜也

主催：Sony Music Foundation

共催：東京都交響楽団

後援：厚生労働省/日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/  
御木本製薬株式会社】

## (2) 東日本大震災復興支援プロジェクト

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、当財団の事業にも大きな影響を及ぼし中止に追い込まれた公演もありましたが、中期的な震災復興支援を目指したプロジェクトとして、0才まへのコンサート、Concert for KIDS、Great Artist Seriesの事業の中でチャリティ公演を行いました。

特別公演としては下記の『「第九」チャリティ・コンサート』を企画・開催しました。有料公演ではチケット収入の一部と公演当日の募金を、国際協力NGOジョイセフや公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが設立した「REST ART JAPANファンド」に寄付し、被災した子どもたちを支援するための活動に役立てます。寄付金額は当財団ホームページで公開しています。

### 【1】「第九」チャリティ・コンサートの開催

### 【公演事業】

年末恒例のベートーヴェンの第九交響曲を通じて、子どもたち（小・中・高校生対象）もチャリティに参加できるコンサートで、中期的な復興支援を目指し、今年度から毎年12月に開催する予定です。

### 【日程及び会場】

2011年12月23日（金・祝） 東京オペラシティ コンサートホール  
「第九」チャリティ・コンサート2011～届け！子どもたちの想い～  
井上圭子（オルガン）、下野竜也（指揮）  
新国立劇場合唱団、読売日本交響楽団他

(以上)